



#2!

校訓：自立・親和・協力
合言葉：「愛・SUN・三
～共育spirit～」

長崎市立三和中学校
令和6年度学校だより No.4
令和6年6月7日(金)
文責 校長 赤塚竜造

いよいよ、中総体!!

3年生にとっては最後の大勝負。仲間を信じ、自分を信じ全力で！健闘を祈る！

市中総体に出場する選手のみなさんへ

～生徒代表：M・U～

みなさんは今まで放課後や土曜日・日曜日など、どんなきつい練習にも励み部活動に全力を注いでこられたことと思います。途中、諦めそうになったり、くじけそうになったりしたこともたくさんあったと思います。そのような時は、仲間と声をかけあい励ましあい、諦めずにここまで頑張ってきたみなさんの姿は三和中学校の誇りです。今、みなさんの心の片隅には試合への不安や心配の気持ちがあると思います。しかし、みなさん今まで自分が頑張ってきたことを思い出してみてください。これまでたくさんの努力をされたことと思います。努力はきっとみなさんを裏切らず、結果となって出てくると私は信じています。だから、みなさん、不安な気持ちは捨て、全力で楽しみ全力でプレイして最高の試合を行っててください。また、市中総体に出場する中でたくさんの方々をみなさんを応援し支えてくれたと思います。保護者の方々や顧問の先生、コーチ、チームメイトへの感謝の気持ちを忘れずプレイしててください。これまで一生懸命頑張ってきたみなさんならきっと大丈夫です。最後にみなさんにお願いがあります。それは絶対に負けるかもしれないという弱い心をもたないことです。絶対に勝つ、勝ってみせるという強い気持ちだけをもって試合に行ってください。在校生一同心より応援しています。頑張ってください。

～校長より～（要旨抜粋）

各チームの決意の言葉を聞いて、熱い思いを感じた。その後、3つのアニメの言葉を紹介。

①「やりたいことを思いっきりやるためには、やりたくないことも思いっきりやんなきゃいけないんだ」―「ちはやふる」に出てくる言葉。②「もしも相手が絶対かなわない様な強敵だとしても、勝とうとしなきゃ勝てないよ」―「ハイキュー」に出てくる言葉。③「いちばんいけないのは 自分なんかダメなんだ」と思いこむことだよ」―ドラえもんに出てくるのび太くんの言葉。

試合相手もわかっており、いろいろな気持ちがよぎると思う。どの競技おいても、練習でやってきたことを試合本番で十分に活かせるようにと祈る。試合中は、いろいろな流れがあり変化する。良い流れの時もある、良くない流れの時がある。それは、どのチームの選手も、勝ちたくて必死になっているから、当たり前のことだろうと思う。しかし、今まで積み重ねてきた練習を思い出し、チームメイト同士で声を掛け合い、冷静に対応をすること。ネガティブな考えつまり、プレイがうまくいかず、マイナス思考にとらわれていると前に進めない。だから、気持ちを切り替えることが大切。もしそれでも流れが戻らないときは、ベンチや部員のみなさんの出番。競技によって応援のルールがあると思うが、ルールにのっとって精一杯応援を。また、一人で戦わねばならない人もいる。その時は、生徒代表激励の言葉や三中の仲間のことを思い出して、乗り切ってほしい。今回の大会には、地域のクラブチームから参加する選手もいる。三和中の生徒の代表であることにはかわりはない。精一杯戦ってほしい。三和中の強みは、同じ目的をもって一致団結してやり遂げることができること。「思いっきり」「強気」で「自信」をもって臨むこと。

コーチや保護者のみなさん、お世話になった方々、そして先生方にも感謝しつつ、試合会場にいる選手と応援する生徒が、一つとなる姿を楽しみにしている。「チーム三和中」としてがんばろう。

選手のみなさんがベストを尽くし、楽しく精一杯戦えるよう、健闘を期待し、勝利を祈っている。



※激励の言葉

選手宣誓

美術部応援旗

巻頭言

FIGHT—!!

